

公益財団法人 前川報恩会  
令和元年度第3回理事会議事録

1. 日 時 令和元年12月9日（月）14時00分～15時30分

2. 場 所 東京都江東区牡丹三丁目14番15号  
株式会社前川製作所 本社ビル2F コミュニケーションホールNo.3

3. 出席者 理事：篠崎聰、山本良一、古在豊樹、赤塚光子、石井徳章、眞田勝、  
(敬称略) 法堂正宏、理事総数7名、出席者数7名  
監事：山田良子、南久松宏光、監事総数2名、出席者2名  
事務局：上原秀夫、金野寿子 出席者2名

4. 議 案 第1号議案 令和元年度学術研究助成に関する件  
第2号議案 令和元年度地域振興助成に関する件  
第3号議案 令和元年度福祉助成に関する件  
その他報告事項 職務執行状況報告

5. 議事の経過及び結果

【定足数報告等】

開会に先立ち、事務局長法堂正宏より、本日の出席者数は定款第37条に定められた定足数を満たすため有効に成立するとの報告が行われた後、定款第36条に基づき、理事長篠崎聰が議長となり開会を宣言した。

【決議事項】

第1号議案 令和元年度学術研究助成に関する件

令和元年度学術研究助成について、議長からの指示を受けた職務執行理事、法堂正宏より添付資料の通り説明がなされた。

・赤塚理事より、同じ科研費取得者でも、採択者と不採択者に分かれており、不公平が生じているため、科研費について扱いを統一化したほうがいいのではないか、との提案がなされた。

・山本理事より、①科研費の扱い、②選考委員3人の評価にばらつきがあり、点数が良くても不採択になる申請者がいるため、以下2点の提案がなされた。

1) 科研費で資金が潤沢な人は、採択候補より外す。

2) 選考委員3人のそれぞれの専門分野が異なるため、審査にはどうしても意見の相違が出て

しまう。分野別に主担当・副担当に分けて評価をしたらどうか。

・古在理事より、科研費の金額や年数もそれぞれ差があるため、どこまで細かく基準を設けるかはとても難しく対応はかなり大変である、との意見が出された。

事務局より、ご指摘いただいた点については、以下のとおり対応する予定であることを伝え、了承された。

①応募要項に科研費取得者、もしくは他の助成を受けている方は明記してもらう等、フェアにしていく。

②弱者救済を含め、報恩会らしい助成の在り方を再度事務局にて検討する。

議長が出席者に諮ったところ全員異議なく、理事現在総数7名のうち出席理事7名全員の同意により定款第37条第1項の規定を満たし、承認された。

#### 第2号議案 令和元年度地域振興助成に関する件

令和元年度地域振興助成について、議長からの指示を受けた職務執行理事法堂正宏より、添付資料の通り説明がなされた。

・赤塚理事より、採択に関して選考委員3人全員の意思が一致しているか、との質問があった。

事務局より、3人全員の意思、採択方法については確認されており、問題ない旨を伝え、了承された。

審議の後、議長が出席者に諮ったところ全員異議なく、理事現在総数7名のうち出席理事7名全員の同意により定款第37条第1項の規定を満たし、承認された。

#### 第3号議案 令和元年度福祉助成に関する件

令和元年度福祉助成に関する件について、議長からの指示を受けた職務執行理事法堂正宏より、添付資料の通り説明がなされた。

・赤塚理事より、募集内容にある「2.障がい者の福祉向上に資する取り組み」について、物品と取り組みの申請の割合はいくら位なのか、との質問があった。

事務局より、取り組みに関してはやはり応募数が少ない旨を伝えた。

・赤塚理事より、「芽がありそうな団体」に事務局より積極的に声をかけてもいいのではないか、このような発展系も大事な分野であるため、そういう方向を目指し持っていくことも必要である、との指摘がなされた。

事務局より、福祉助成は報恩会の助成の中でも一番歴史がある。どこに助成が必要なのか考えていき、特徴を見出せる様に少しずつ変えていきたい旨を伝え、了承された。

審議の後、議長が出席者に諮ったところ全員異議なく、理事現在総数7名のうち出席理事7名全員の同意により定款第37条第1項の規定を満たし、承認された。

#### その他報告事項等

- ① 職務執行状況報告書について、篠崎聰理事長と職務執行理事、法堂正宏より添付資料のとおり、報告がなされた。

以上をもって、本日の理事会の議事等は全て終了したため、職務執行理事法堂正宏が議事録を作成し、定款第38条第2項記載の通り出席した理事長及び監事が記名押印することとして、15時30分閉会した。

令和元年 12月 11日

公益財団法人前川報恩会 理事会

理 事 長

篠崎 聰



監 事

山田 良子



監 事

南久松 宏光

